## プラズマ・核融合学会誌

## 第93巻第9号

2017年9月

脌		詋	個気圏 - 電離圏結合におけるオーロフの構造形成とタイナミクス   渡 邉 智 彦	401
講		座	超高強度レーザーとプラズマの相互作用に関する物理	
			-ナノチューブ加速器からメガテスラ磁場生成まで-	
			1. 超高強度レーザーによるプロトン加速 村 上 匡 且, 田 中 基 彦	412
レビュ	一論	文	連続ターゲットインジェクションによる高繰返しレーザー核融合実験および運用	
			西村靖彦,米田 修,森 芳孝,石井勝弘,花山良平,北川米喜,	
			関根尊史,佐藤仲弘,高木 勝,竹内康樹,栗田隆史,加藤義則,	
			栗田典夫,川嶋利幸,日置辰視,元廣友美,東 博純,砂原 淳,	
				421
Plasma	a and	Fusion		428
インフォ				429
			ITER だより(65)	120
			【会議報告】27th Symposium on Fusion Engineering (SOFE)/第44回 European Physical Society Confer-	
			ence on Plasma Physics (EPS) / 12th International Workshop on Non-neutral Plasmas (NNP	
			2017)	
			【人事公募】	
Dlasma	. Q. E.	ıcion C		437
本会				437
平 云	āС	尹		459
			広報委員会だより「小学生のための夏休み『自由研究』教室」(日本大学理工学部)での出展/プラズ	
			マ・核融合学会九州・沖縄・山口支部第21回支部大会/第12回核融合エネルギー連合講演会へ核融合	
			炉のロードマップ:今、実用化に向けて!~開催のお知らせ/第6回通常総会資料/代議員候補者推	
			薦のお願い	
<i>4</i> 5 <i>4</i> ±	34	=7		

編集後記

表紙の絵

ディスラプション時に発生する逃走電子電流の電子温度  $(T_{\rm e})$  および不純物密度  $(n_{\rm Z})$  依存性の計算例:(a)ベリリウム,(b) 炭素,(c) アルゴン.熱クエンチ後のプラズマパラメータは放射損失パワー  $P_{\rm rad}$  とオーミック加熱  $P_{\rm oh}$  が釣り合う曲線上(図中,白線)の安定な平衡点で特徴づけられ,MA オーダーの逃走電子発生は 10 eV 以下の低温側の平衡点で起こる.このため,低 Z 元素と希ガス元素の放射損失特性の違いがアバランチによる逃走電子の発生条件を決める重要なファクターである. $(Akinobu\ MATSUYAMA\ and\ Masatoshi\ YAGI,\ Plasma\ and\ Fusion\ Research,\ Vol.12,\ 1403032\ (2017)\ http://www.jspf.or.jp/)$ 

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、他学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(他学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先:一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル3FTel:(03)3475-5618 E-mail:info@jaacc.jp 複写以外の許諾(著作物の引用, 転載, 翻訳等)に関しては、他学術著作権協会に委託しておりません. 直接当学会へお問い合わせください.